

ドローンを活用した防災訓練 中学生が設置した避難所を撮影

「災害時等における無人航空機の運用に関する協定」を締結している、永平寺町の中学校で行われた防災訓練に弊社ドローン事業の社員が参加いたしました。防災訓練は5月22日、6月24日、6月28日の計3回開催され、訓練プログラムの一つ「ドローンのデモフライト」を披露いたしました。

体育館内には、避難所を想定したテントやパーティションが並べられており、それらを上空から撮影しました。また、赤外線カメラでも撮影し、その画像データの使用用途などを解説いたしました。

今回の訓練を通して、防災意識の高さを改めて実感することができましたので、防災に関する取組の重要性を発信すべく、今後も町内で行われる防災・減災活動の支援を続けてまいります。

